

# 露店開設時の自主点検チェック票

安全で楽しい行事にするために、次のとおり自主点検をお願いします。

## 開設場所

- ☐ 消火栓や消防用設備の使用の妨げにならない
- ☐ もしものときに観客等の避難の障害にならない
- ☐ テントはできるだけ防災・不燃のものを使用する
- ☐ 消火器の準備(さび・使用期限)と使用方法の熟知



## 火気使用

- ☐ 火気使用時は、その場所を離れず監視を継続する
- ☐ 火気付近は整理整頓し、近くに可燃物を置かない
- ☐ 器具は不燃材の強固な台の上など安定した場所で使用する
- ☐ 器具は取扱説明書に基づき適正に使用すること
- ☐ 使用後のまき、炭等は、残火や灰を確実に処理する

## 液化石油ガス(LPG)

- ☐ 直射日光や火気を避けた風通しの良い場所に設置する
- ☐ ボンベは転倒しないようチェーン等で固定する
- ☐ 漏れやひび割れがなく、ガスに合ったホースを使用する
- ☐ カセットボンベは、調理鍋により過熱されないよう注意する

## 電気器具

- ☐ たこ足配線をせず、許容電流を守る
- ☐ 器具等の荷重がかからないよう配線を保護する
- ☐ 器具やコンセント
- ☐ 照明器具等に可燃物を近づけない

《 裏面へ 》

## 携帯型発電機

- ☐ 露店等の営業中に給油の必要がないよう準備する
- ☐ 必ず運転停止してから給油・移動する
- ☐ 可燃性ガス・排気ガスが滞留しない風通しの良い場所で使用する
- ☐ 観客等が近づかないよう措置する

## 危険物

- ☐ ガソリンの特性を理解する
  - ☐ 極めて引火しやすい
  - ☐ 揮発しやすく、蒸気は空気より重いので滞留しやすい
  - ☐ 離れた場所の火、電気器具の火花、静電気でも火災に至る
  - ☐ 一気に燃え上がり水で消せない
- ☐ 危険物の保管は必要最小限とする
- ☐ 容器は消防法令に適合したものを使用する
- ☐ 直射日光の当たる場所や火気付近には置かない
- ☐ 容器のふたを開ける際は、必ず圧力弁により減圧する
- ☐ がん具用花火を扱う露店は、たばこ等の火が着火しないようふたや覆いの措置をする
- ☐ 暖房器具を使用する際も、上記と同じ安全対策をおこなう



## 放火対策

- ☐ 長時間無人となる時は、ボンベや燃料を置いたままにしない
- ☐ 定期的な巡回や監視を実施する

## その他

- ☐ 喫煙管理を徹底する
- ☐ 火災が発生した場合の手順・役割を事前に確認しておく



### お問い合わせ先

- |                                             |         |
|---------------------------------------------|---------|
| <input type="checkbox"/> 苫小牧市消防本部 予防室(査察担当) | 84-5030 |
| <input type="checkbox"/> 苫小牧市消防署 消防課警備係     | 84-5045 |
| <input type="checkbox"/> 末広出張所              | 36-0119 |
| <input type="checkbox"/> 日新出張所              | 76-0119 |
| <input type="checkbox"/> 錦岡出張所              | 67-0119 |
| <input type="checkbox"/> 沼ノ端出張所             | 55-0119 |
| <input type="checkbox"/> 新富出張所              | 75-0119 |